

製品安全データシート

作成日 2010年9月28日

改訂日 2024年12月10日

1, 化学物質等及び会社情報

商品名 トリメチロールプロパン (Trimethylol propane (tmp))

供給者の会社名称 アーク株式会社

住所 大阪市中央区安土町3-5-13

本町ガーデンシティテラス3階

電話番号 06-6563-7710

FAX 番号 06-6563-7720

推奨用途 各種樹脂、可塑剤、界面活性剤、湿潤剤、繊維加工剤等

使用上の制限 特になし

2, 危険有害性の要約

GHS 分類 JIS Z 7252、7253 : 2019 使用

物理化学的危険性 該当する区分なし

健康に対する有害性 該当する区分なし

環境に対する有害性 該当する区分なし

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル なし

注意喚起語 なし

危険有害性情報 なし

注意書き なし

3, 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 化学物質

化学名 2-エチル-2-(ヒドロキシメチル)-1,3-プロパンジオール

2-Ethyl-2-(hydroxymethyl)-1,3-propanediol

化学式 C6H14O3

濃度 $\geq 99.0\%$

CAS 番号 77-99-6

官報公示整理番号 化審法：(2)-245、 安衛法公表化学物質

4, 応急措置

眼に入った場合 数分間、多量の水で洗い流す（できればコンタクトレンズをはずす）。

医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 汚染された衣服を脱がせ、水と石けんで皮膚を洗浄。

医師の診断を受ける。

吸入した場合 新鮮な空気と安静。必要な場合には人工呼吸。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 意識あるなら、2-4杯の牛乳か水を与える。意識なければ、何も与えない。

医師に連絡。

5, 火災時の措置

適切な消火剤 粉末、泡、水噴霧、二酸化炭素

特有の消火方法

周辺火災の場合、出来る限り速やかに容器を火災現場より遠ざける。移動不可能な場合は容器及び周囲に散水して冷却する。

着火した場合は風下の人を退避させ火元への燃料源を断ち、風上より消火剤を使用して消火する。消火に当たっては保護具を着用する。

消火を行う者の保護 消火作業の際は必ず保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

陣地に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を避難させる。

漏出した場所の周辺にロープを張るなどし、関係者以外の立ち入りを禁止する。

環境に対する注意事項

封じ込め及び浄化方法及び機材

製品が排水路に排出されないよう注意する。

粉じんの飛散に注意しながら掃き集め、密閉容器に回収する。

付着物、回収物は関係法規に基づいて処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 取扱いは換気のよい場所で行う。

時刹那保護具を着用する。

粉じんが飛散しないように注意する。

取扱い後は手をよく洗う。

注意事項 作業場を換気する。

安全取扱い注意事項 皮膚、眼及び衣類との接触を避ける。

保管

適切な保管条件 容器を密閉し、冷暗所に保管する。

強酸化剤との接触に注意する。

避けるべき保管条件 湿気

安全な容器包装材料 法令の定めるところに従う

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 局所排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに洗顔及び身体洗浄の設備を設ける。

管理濃度 設定されていない。

保護具

呼吸用保護具 防塵マスク

手の保護具 保護手袋

眼、顔面の保護具 保護眼鏡、保護面。

皮膚及び身体の保護具 保護衣。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 固体

形状 結晶～粉末
色 白色
臭い 特異臭。
融点/凝固点 58°C
沸点又は初留点及び沸騰範囲 149°C / 0.3kPa
引火点 172°C(密閉式)
発火点 375°C
爆発下限界及び上限界 下限：2%(20°C)、 上限：11.8%(20°C)
pH 情報なし
溶解度 水：易溶
その他の溶剤 易溶：アルコール、アセトン
可溶：エーテル、クロロホルム
不溶：ベンゼン
比重 1.08-1.09 g/cm³ (20°C)

10. 安定性及び反応性

反応性、化学的安定性 常温常圧で安定
危険有害反応可能性 特別な反応性は報告されていない。
避けるべき条件 混触負荷物質
混触不可物質 強酸化剤、
危険有害な分解生成物 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性：
経口 (単回) ラット LD50 14,700mg/kg
吸入 (単回) ラット LC50 >0.85mg/L/4H
経皮 (単回) ラビット LD50 >10,000mg/kg
皮膚腐食性/刺激性 情報なし
眼に対する重篤な損傷性/刺激性 情報なし
生殖細胞変異原性 情報なし
発がん性 IARC=情報なし、 NTP=情報なし
生殖毒性 情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 情報なし
誤えん有害性 情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性
魚類 48h LC50 : >1000 ppm (Oryzias latipes)
甲殻類 情報なし
藻類 情報なし
残留性・分解性 1.7%(by BOD)、4.0%(by TOC)、3.0%(by GC)
*既存化学物質安全性点検による判定結果：難分解性
生体蓄積性(BCF) 0.4-2.6(conc. 5ppm)、6.3-16.2(conc. 0.5ppm)
*既存化学物質安全性点検による判定結果：低濃縮性

土壌中の移動性

オクタノール/分配係数 logPow -0.47 (25°C)

土壌吸着係数(Koc) 情報なし

ヘンリー定数(PaM³/mol) 情報なし

オゾン層への有害性 情報なし

13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する。

14. 輸送上の注意

国連番号 該当なし

国連分類 該当なし

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷くずれの防止を確実にこなう。

15. 適用法令

消防法 非該当

毒物及び劇物取締法 非該当

労働安全衛生法 非該当

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) 非該当

危険物船舶運送及び貯蔵規則 非該当

航空法 非該当

16. その他の情報

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。

全ての化学製品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。

ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いいたします。

また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全対策を実施の上でご使用下さい。